

# 姫路市医師会

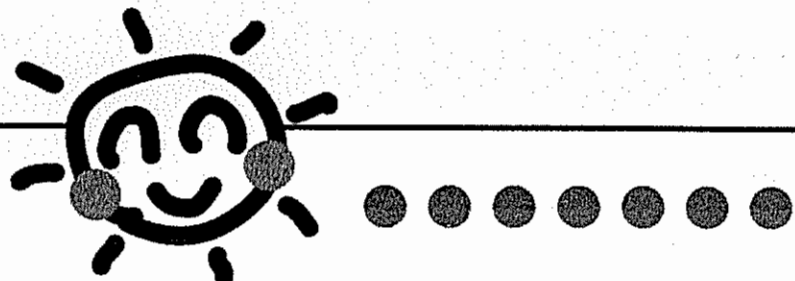
ほうもん かんご

## 訪問看護ステーションだより

No.022 2007.1 発行

居宅介護支援事業所

姫路市医師会訪問看護ステーション 姫路市西今宿三丁目7番21号 TEL079-295-3377



### 新年のご挨拶

姫路市医師会訪問看護ステーション 担当理事 冨田雅之

新年あけましておめでとうございます。

平成18年4月には、医療保険、介護保険の同時改定があり、医師会訪問看護ステーションにとっても改革の年でした。

委員会も二期目となり、改定後の訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所の対応について、毎回熱心な議論を行っています。特に、地域包括支援センターについては姫路市の対応が遅れ、年末にやっと8か所の保健師、主任ケアマネジャーが決定しました。新予防給付のケアプランに関しては、本年2月から各地域包括支援センターに順次切り替えることになっています。今後、療養病床の再編など地域医療は大きく変わっていくことが予想されます。在宅医療の受け皿として訪問看護の役割は益々重要となることは必然であり、当訪問看護ステーションでも医師会共同利用施設として十分対応出来るように、委員会を中心に考えております。

会員の皆様には今後共、ご利用よろしくお願ひ申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

住み慣れた地域や在宅を希望する本人、介護する家族が、安心して暮らせる支援体制作りを、皆様の協力を得ながら行い、量的にも、質的にも看護サービスの充実を図れるよう努めたいと思っております。

本年もよろしくお願い申し上げます。

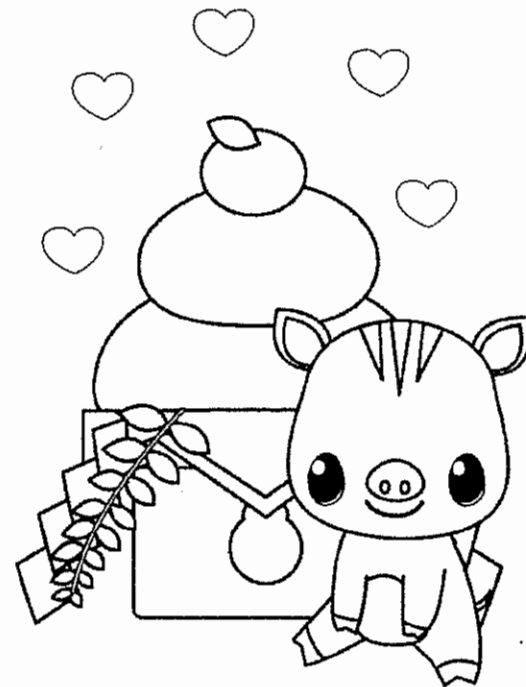
訪問看護ステーション 管理者 谷垣 美鈴

新年あけましておめでとうございます。

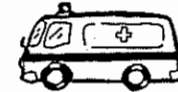
今年は十二支の最後の干支、亥年です。政治の世界では亥年現象と言って、選挙の投票率が下がったり、与党の力が弱まったりするらしいですが、医療、介護の世界はどうなるのでしょうか。まるで戦国時代のような安定しない体制が続いていますが、療養者もそれを支える人たちも平和で安心して過ごすことのできる世の中になる事を祈っています。

今年もよろしくお願い申し上げます。

居宅介護支援事業所 管理者 田中 美佐子



### ● ノロウイルスによる食中毒が急増中



最近テレビでも新聞でもノロウイルスによる食中毒が報道されています。保健所でも各地域にパンフレットなどで注意を呼びかけています。

ノロウイルス（SRSV・小型球形ウイルス）とは？

- ・人の小腸粘膜で増殖するウイルスです。
- ・ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は一年を通じて発生しますが、特に秋から冬にかけて多い傾向があり、集団発生につながることもあり、注意が必要です。

#### 感染ルート

- ・カキなどの二枚貝を不十分な加熱で食べた時
- ・調理従事者などの手を経て、二次感染された食品を食べた時
- ・直接人の口から取り込まれ感染するケース

#### 食中毒の症状

- ・ノロウイルスが体内に入ってから24～48時間で発症。
- ・下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、発熱（38℃以下）など風邪に似た症状。

#### 予防方法

- ・嘔吐物や排泄物で汚れた衣類等を片付ける時は、なるべくビニール手袋、マスクなどを用い、塩素系漂白剤でつけ置きし、他の衣類とは分けて洗う。
- ・嘔吐物などを片づけた用具類は、塩素系漂白剤でつけ置き洗いをする。
- ・嘔吐物などで汚れた床は、塩素系漂白剤を含ませた布で被い、しばらくそのまま放置して消毒する。
- ・汚物の片づけが終わったら、よく手を洗い、うがいをする。



### ● 在宅支援診療所

・・2006年のトピックス、診療報酬と介護報酬が大きく改定されました。

今春、診療報酬と介護報酬が初めて同時改定された。在宅医療の診療報酬が加算され、40～64歳の末期がん患者も介護保険の給付対象になった。家で看取りの促進。厚生労働省「住み慣れた家庭や地域で療養し、身近な人に囲まれた在宅で最期を迎えられるようにするため」と説明するが、増え続ける終末期の医療費削減が狙いでもある。

入院費1ヵ月の平均医療費は41万円だが死亡前1ヵ月に限ると、その3倍近い112万円に膨らむ。しかも、年間の死亡者数は今後、年2万人ペースで増加する見込みだ。自宅や介護施設での死亡が倍増すれば25年度の終末期医療費は5000億円削減できるとも試算されている。

「療養病床は入院日数を延ばし、医療費を引き上げている」として医療保険適応の療養病床25万床を15万床にする。さらに介護保険適応の療養病床13万床も、6年後の12年度には、在宅やケアハウス、老健施設に移す方針だ。

在宅療養支援診療所・24時間の往診、訪問看護との連携、ケアマネジャーとの協力

2006年7月12日 毎日新聞より。

### 春

谷川 俊太郎 二十億光年の孤独より

かわいらしい郊外電車の沿線には 楽しげに白い家々があった  
 散歩を誘う小道があった 降りもしない 乗りもしない畠の中の駅  
 かわいらしい郊外電車の沿線には しかし 養老院の煙突もみえた  
 雲の多い三月の空の下 電車は速力をおとす 一瞬の運命論を  
 僕は梅の匂いにおきかえた かわいらしい郊外電車の沿線では  
 春以外は立ち入り禁止である

季節が変わる時には立ち入り禁止の立て札を出すのですね。「春以外は立ち入り禁止です」と。春がくるのが待ちどおしいですね。